

様式 C-58-3 [記入例]

平成26年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（研究成果公開促進費）の
代表者交替等届

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

平成26年〇〇月〇〇日

団体所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都千代田区一番町〇		
フリガナ	〇〇ガックイ		
団体の名称	〇〇学会		
代表者	職名 ^注	理事長	
	フリガナ	ガクシン イチロウ	
	氏名	学振 一郎	

印鑑
(個人印)

必ずいずれかに「〇」
をしてください。

平成26年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（研究成果公開促進費）について、下記のとおり代表者等を交替（変更）しましたので、下記のとおり報告します。

課題番号	種目（該当する項目の左の欄に〇をすること）					
26〇〇〇〇	<input checked="" type="checkbox"/>	国際情報発信強化	<input checked="" type="checkbox"/>	国際情報発信強化 (A)	国際情報発信強化 (B)	オープンアクセス刊行支援
		学術定期刊行物		特定欧文総合誌	欧文誌	欧文抄録を有する和文誌
交付決定額	円					
取組又は刊行物の名称						

[変更前]

団体の名称		
代表者	職名 ^注	理事長
	フリガナ	ガクシン イチロウ
	氏名	学振 一郎

[変更後]

団体の名称		
代表者	職名 ^注	理事長
	フリガナ	カケン ハナコ
	氏名	科研 花子

新たに代表者となる者の了解	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
---------------	--

交替（変更）年月日	平成26年〇〇月〇〇日
-----------	-------------

交替（変更）の理由
<p>(例) 平成26年〇〇月〇〇日付けで理事長・学振一郎が任期満了となり、新理事長として科研花子が選出されたので、代表者交替の届出を行う。 なお、新代表者となる科研花子の了解は得ており、当該補助事業遂行に影響はない。</p>

注 「職名」欄は、団体における「職名」を記入すること。

様式 C-58-3 [作成上の注意]

1. この様式は、交付決定後に、「代表者」もしくは「団体の名称」を変更しようとする場合に作成し、日本学術振興会へ提出するものです。
「代表者」を変更しようとする場合は、変更前の代表者が作成してください。ただし、代表者が欠けた場合は、新たに代表者になろうとする者が作成してください。
2. 「団体所在地」欄の記入方法は、以下のとおりです。
交付申請書に記載の住所を記入してください。
ただし、交付決定後に「様式C-59-2 連絡先等登録票」により所在地・連絡先変更の届出を行っている場合は、変更後の所在地・連絡先を記入してください。
(記入例)

〒〇〇〇-〇〇〇〇	機関番号 (所属機関なし)
東京都千代田区麴町〇-〇-〇	
3. 「代表者」欄の「職名」には、団体における「職名」を記入してください。
4. 「課題番号」「交付決定額」欄には、交付決定通知書に記載の課題番号、交付決定額を記入してください。ただし、交付決定後に、事業計画変更承認申請書により事業計画変更の申請を行い、その結果交付決定額に変更があった場合は、変更後の交付決定額を記入してください。
「種目」欄は、該当する種目の左の欄に○を付けてください。なお、「国際情報発信強化」の場合は、「国際情報発信強化(A)」「国際情報発信強化(B)」「オープンアクセス刊行支援」から該当するものを選択、「学術定期刊行物」の場合は、「特定欧文総合誌」「欧文誌」「欧文抄録を有する和文誌」から該当するものを選択してください。
5. [変更前][変更後]欄には、変更をしようとする項目のみ記入してください。変更を行わない項目については、記入する必要はありません。
(例) 代表者のみを交替しようとする場合は、[変更前][変更後]欄には代表者の「職名」「氏名(フリガナ含む)」を記入してください。
6. 代表者を交替しようとする場合には、必ず新たに代表者となる者の了解を得た上で、「新たに代表者となる者の了解」欄の「有」に○を付けてください。
なお、「団体の名称」のみを変更しようとする場合は、当該欄は記入する必要はありません。
7. 「交替(変更)年月日」欄には、交替(変更)する必要が生じた年月日を記入してください。
8. 「交替(変更)の理由」欄には、交替(変更)しようとする理由を具体的に記入してください。